

# 令和5年度 第1回大潟区地域協議会次第

日時 令和5年4月27日(木) 午後6時30分から  
会場 大潟コミュニティプラザ2階 大会議室

## 1 開会

## 2 会長あいさつ

## 3 協議事項

(1) 地域活性化の方向性について

資料No.1～2

(2) 自主的審議事項について

資料No.3

## 4 その他

・次回地域協議会開催予定日

\_\_\_\_月 \_\_\_\_日( )

## 5 閉会

## 大潟区における「地域活性化の方向性」(案)

### 《大潟区の地域活性化に向けて》

自然をいかし、いのちを活かす 心なごむ潮騒のまち大潟を育む

#### ○構成要素

	内容	分類
①	生活に潤いを与える大切な環境財産として、大潟の水と緑を守り育てる	自然と調和のとれた居住環境の整備
②	鵜の浜温泉、北國街道・潟町宿をはじめとする大潟の歴史遺産や観光資源の魅力を発信	地域の魅力の向上
③	小山作之助をはじめ、地域で活躍した人々の偉業を後世に継承	偉人
④	住民活動やスポーツ・文化活動の中で育まれた住民相互の交流をまちづくりへの参画へと繋げる	まちづくり
⑤	元気で長生きを目指すため、サロンをはじめとした生きがいづくりや健康管理の充実	福祉

## 「地域活性化の方向性」の意見集計結果について

### ○主題について

意見なし

### ○構成要素について

意見なし

### ○その他全体をとおして

主題の「自然をいかし、いのちを活かす」「心なごむ潮騒のまち大潟」は、旧大潟町の異なる刊行物から引用したと思われることから、両者が「育む」に結び付くように読めず、地域活性化に向けての方向性が分かりづらい。

構成要素のまとめ方もあると思うが、「重視したい、大切にしたい」ものが何であるか分かりづらい。構成要素とするのであれば、具体的なものに表現することも一案ではないか。

また、大潟区の方向性が地域協議会と市の認識の共有に終わり、市の事業として執行できるか疑問である。

※今回の意見照会先が町内会長とまちづくり大潟だけでなく、区内の地域づくり活動を実施している各種団体へも意見照会すべきではなかったか。

# 自主的審議事項のテーマについて

令和5年4月27日(木)
第1回大潟区地域協議会
資料No.3

No.	件名	内容	提案委員	備考
1	海と森の郷(さと)	①情報発信(SNS等) ②日本海の中の浜の魅力、水と森公園の魅力 ③イベント ・海と森で体力作り(親子で遊ぼう、自然の中でのフィットネス、ウォーキング) ・うの浜…浜汁(かいせん) ・水と森…森汁(きのこ、山茶)	五十嵐(公)委員	
2	「地域独自の予算」概要の検証	①「地域独自の予算」の概要を精査し、問題点、改善点を洗い出して市に具申する。 ②大潟地区提案件数を向上するための協議する。	金澤委員	
3	大潟区の地域振興・活性化について	①大潟野外活動施設の公設としての継続について(アスレチック、キャンプ場) 「公の施設の適正配置計画」では、廃止等とされ、「利用実態を踏まえ、地域団体への貸付又は譲渡」とされ、令和6年度を期限としている。 平成4年「新潟県森林浴の森100選」に選ばれた海浜公園にある施設であり、新潟公園ガイド(新潟日報フレップ)の中で、「大潟シーサイドアスレチック」と紹介、また、大潟町小4年生が「みりょくがたくさん大潟キャンプ場」紹介パンフを発行している。 ②大潟区内における「北国街道」の確定について 地域活性化のテーマに「鶴の浜温泉、北国街道・潟町宿」はじめとする大潟の歴史遺産や観光資源…について掲載されており、「佐渡島の金山」が世界遺産に登録されると、出雲崎～江戸へ「金銀」を運んだとされる「北国街道」が注目されるのは必定であり、大潟区内の街道を確定し観光資源とする。 併せて、失いつつある大潟区の象徴でもある松の緑の保全活動について。 ③「(仮称)まちづくりプロジェクト(或いはワーキング)」の発足 区内各町内会(隣組も含む)、或いは各種団体において、担い手不足が顕著であり、存続が懸念される状況にもある。背景には職場環境、高齢化、車社会、デジタル依存等が考えられる。かつては、職場や労働組合の場で、或いは地域の青年会活動や自治体の取組によって、社会活動、地域経済活動、社会貢献活動等々について、「対面」による学び(話し合い)の場が多くなった。現下の主たる担い手である【中高年層】にはその機会が極めて少ないように思われる。区内に核となる「10～15人のチーム」を立ち上げ、持続可能な組織を構築する。その指導を新たに就任した上越市創造行政研究所の「藤山浩所長」にお願いする。(※早い時期に藤山所長に講演を依頼する。)	君波委員	
4	大潟海岸の砂浜を蘇らせ、大潟の魅力を向上させる事業	かつて大潟・柿崎海岸は、冬の強烈な季節風と高波によって浜辺にあった砂浜や砂丘がえぐり取られ、犀潟から九戸浜まで護岸工事が施されました。防潮堤の設置や護岸ブロックの積み上げや緩傾斜護岸などの方法で工事がされています。 しかし、直江津港の防波堤の延伸に伴い、海岸に砂が付きにくくなり、着くのはプラスチック製容器やごみなど木材・タイヤなどで海岸に面する町内会では春先に一斉に「一斉の海岸清掃」を毎年行なっています。 そこで、大潟の魅力のひとつである大潟海岸から眺める夕日や風景、砂浜からの海での遊びや水泳は「浜っ子」の気質を育成する必要なものです。 今、鶴の浜海水浴場で砂浜を確保するために取られている、沖合いにコンクリート製波消しブロックを設置する方法をキャンプ場のある四ツ屋浜から潟町海岸範囲に実施すべきと考えます。 四ツ屋浜海岸から沖合いにかけて京都大学の波浪観測所の栈橋があったり、陸上に「観測所」があり、観測及び研究が行なわれていたため、海岸浸食されても対策は研究が終了し栈橋が撤去されるまでされなかったという経過があります。 大潟の魅力のひとつである野外活動施設の松林に囲まれたキャンプ場とアスレチック場及び遊歩道の利用促進や年々砂丘が浸食されている現状を食い止めることにもなります。 意見書にまとめ中川市長に提案しましょう。	佐藤会長	
5	松原遠くの「海」	小山作之助が作詞作曲したといわれる「松原遠く「海」」を再認識し歌と共に大潟の魅力を広く発信することにより地域活性化を目指す。 ※活性化の方向性の内容より	新保委員	
6		【テーマの案】 頸北地域住民のつながりを活かした頸北地域の振興策を提案する。 大潟区・柿崎区・吉川区・頸城区の共通課題はあるか。共通の将来像を描くメリットはあるか。 4区共通(共同)で行う地域活性化事業も検討する。  審議期間:5月から9月末で審議を完了。 9月末に意見書を完成させて、提出する。(新年度予算に間に合わせる。)  【自主的審議事項の範囲】 地域の範囲を狭くすればするほど、課題解決は困難になるおそれがある。 地域の範囲を広げたくて地域課題や地域の将来像を議論し、行政や市民に建設的な提案をしたい。	土屋委員	
7	商店が遠い地域における買物難民の解消	近年高齢者による運転免許証の返納が話題になっていますが、返納しにくいのは行動の自由が制限されるせいだと思います。 せめて、食料品の買い物だけでも、移動販売車等による支援が受けられれば、不安も多少減るのではないのでしょうか。 他地域では実施されているとの事ですので、ぜひこの大潟区でも検討していただきたい。	中野 幹根	

No.	件名	内容	提案委員	備考
8	大潟野外活動施設アスレチック場の今後の活用について	<p>現在のアスレチックのトリム施設は開設後40年が経過しており、遊具の老朽化が進んでおり危険な遊具もあり一部修繕を行った物もあるが、今後修繕となるとかなり多額な資金が掛かると聞いている。</p> <p>併せて令和5年度で市の指定管理契約も終了し、令和6年度から指定管理料も廃止になり厳しい状況にもなりかねない。</p> <p>大潟観光協会では今後の方針を検討中との事であるが、方向性が出た段階で良いと思うが、キャンプ場一帯を含め、今後の活用方法などを検討をしたらどうか。</p>	俵木（晴） 副会長	
9	文化・芸術関連の管理団体の設置	<p>以前、文化協会があり、踊り等の団体や発表の場を提供する団体でした。</p> <p>解散に伴い、まちづくり大潟で発表の場を提供する支援を行ってきました。</p> <p>しかし、団体そのものの高齢化やコロナの影響で実施出来ない状況です。</p> <p>以前は、解散時にどんな話し合いがされたか不明ですが、現在のまちづくり大潟の体制では、運営はできません。</p> <p>再度、運営団体や関係団体で将来の大潟区の文化を維持するためにも団体を立ち上げて将来に向けた運営が必要ではないかと考えます。</p>	細井委員	

■令和5年度 大潟区に係る主要事業一覧表

(単位：千円)

事業名	令和4年度 当初予算等 (A)	令和5年度 当初予算等 (B)	比較 (B-A)	令和5年度事業説明
<b>【地域振興】</b>				
①地域振興事業	3,570	3,350	△ 220	「大潟かっぱ祭り」イベント補助
②地域独自の予算	—	5,384	5,384	大潟区散策ルート作成事業他
③コミュニティプラザの適正な運営管理	17,123	19,718	2,595	施設管理委託費他
④その他…施設の管理運営	6,179	7,369	1,190	福祉・保健施設管理運営費、駅トイレ等の管理運営費他
小計	26,872	35,821	8,949	
<b>【防災・防犯】</b>				
①消防施設整備事業	5,645	7,091	1,446	消火栓移設工事費（土底浜地内）
小計	5,645	7,091	1,446	
<b>【産業・経済】</b>				
①工業団地の維持管理	1,030	1,054	24	犀潟・潟町間鉄道側溝利用協議会負担金
②観光振興対策、施設整備、施設管理	83,884	78,772	△ 5,112	観光協会等補助金、人魚館指定管理委託料、人魚館修繕費他
③漁港整備事業	1,499	2,138	639	大潟漁港維持工事費
④その他	5,515	8,747	3,232	夕日の森管理、松くい虫対策
小計	91,928	90,711	△ 1,217	
<b>【教育・文化】</b>				
①学校教育体制の充実	4,367	4,589	222	小学校市単独事業（1階渡り廊下サッシ戸車交換、児童用ロッカー入替）
	7,262	7,162	△ 100	スクールバス等運行経費
②公民館事業の実施、施設の安全性の確保	8,305	7,901	△ 404	地区公民館管理運営費
	725	684	△ 41	各種講座等の事業費
	174	179	5	図書購入費他
	2,532	1,850	△ 682	野外活動施設の管理運営費
	10,336	10,088	△ 248	体育施設管理運営費他
③体育事業の実施、施設の安全性の確保	—	6,963	6,963	大潟体育センター大規模改修設計業務委託
	206	206	0	大潟体育祭補助金
小計	33,907	39,622	5,715	
<b>【都市基盤整備】</b>				
①公共下水道整備事業	21,000	22,718	1,718	工事請負費（接続柵新設工事）
②大潟区道路整備事業	17,864	3,993	△ 13,871	測量設計業務委託他
③大潟管渠維持管理費	15,402	10,728	△ 4,674	下水道管渠施設修繕費他
④大潟浄化センター運転管理費	49,088	61,307	12,219	浄化センター管理委託費他
⑤大潟区公園管理費	12,115	21,470	9,355	都市公園管理費他
⑥大潟区道路・橋梁維持修繕費	326,828	34,897	△ 291,931	市道維持費他
⑦大潟区排水処理施設管理費	24,473	26,616	2,143	農集排水処理施設修繕費他
小計	466,770	181,729	△ 285,041	
大潟区ガス水道施設等維持管理費	224,206	291,685	67,479	水道基幹管路耐震化工事費、ガス水道経年管入替工事費他
合計	849,328	646,659	△ 202,669	